

「維新」流

「身を切る改革」って何だ？

オール大阪

さよなら「維新」vol.5

これだ！

政務活動費の不正使用などが相次ぎ、「税金は大切に使ってほしい」の声が広がっています。元女性府議は、「(今後30年間で1201億円もかかるムダな)旧WTCビル・咲洲庁舎から撤退」と、今すぐできるムダづかいをなくすことを訴えています。

ところが、「身を切る改革」をいう「維新」は？

政務活動費の不正 ゾロゾロ

小林由佳堺市議

「架空のビラ代1000万円」を不正取得

「維新」の堺市議が、「架空の政治活動ビラ」の代金1000万円を政務活動費として不正取得。堺市長は「詐欺罪や公文書偽造罪での刑事告訴も視野に検討」と述べています。

伊藤良夏大阪市議は高級車「レクサス」購入に政活費

梅園周大阪市議は英ダイソン社製高性能掃除機を購入

今井篤大阪市議は大学の入学金に支出

丹野壮治大阪市議は電動アシスト自転車購入

浅田均大阪府議が編集に携った初の公式本・「(図解)大阪維新」を大量購入。

「公金で広報・印税還流か」と報道される。

荻田ゆかり府議は子供の幼稚園への送迎の人件費を支出

池下卓府議は本革のいすや机などを購入

北野礼一堺市議はゴルフコンペの景品に支出

(肩書はいずれも当時)



知事

退職金ゼロ？実は、手取りは348万円増

知事退職金、全国初の「ゼロ」と宣伝していますが、実際には受け取る額が増えます。1期4年の退職金(1257万6000円)をなくすかわりに48ヵ月の報酬に分割して上積みします。これが夏冬のボーナス増につながるため、4年間で348万円も手取りが増えるんです。これって「身を切る改革」？

政党助成金奪い合いの裏に

「住民投票での5億円の借金」

「維新の党」の分裂騒動は、政党助成金が振り込まれる通帳の奪い合い、訴訟にまで発展。橋下市長ら「大阪組」が住民投票時に使った5億円の未払い金や、ダブル選挙に使うために固執しているからと報道されています。「維新」の税金だのみの姿が鮮明です。

政党助成金を国に返すとカッコつけるが……

- 「維新の党」(東京)の江田前代表は「(大阪の人たちは)『政党助成金は返上』なんて格好つけて言っていますが、党の財政は、あの大阪都構想の借金5億円がまだ未払いで赤字。橋下さんがTVコマーシャルに出まくった経費」と語っています。
- 「維新」は「年内に支給される予定の政党交付金も、いままでかかった経費分は精算して、残余のお金は国庫に返納する」と言っています。でも住民投票時の借金を『清算』したらお金はほとんど残りません。

● 明るい民主府政

発行/2015年11月11日 第816号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-27 レバンガ西天満
TEL.06-6365-5839 FAX.06-6365-5842

Mail akarui@mbs.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会

検索

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。

つなごう!
OSAKA

キケン、ムダな咲洲庁舎から撤退し、 「二重庁舎」を解消

元府議会
議員



防災拠点にならない危険でムダな
咲洲庁舎(旧WTCビル)から撤退。
大手前庁舎との「二重庁舎」の解消

咲洲エリアの活性化の
ためにも「咲洲庁舎は必要」

現知事

大阪府の本庁舎の咲洲への移転案は、2009年2月と9月の2度の府議会で否決。しかし2009年9月議会で購入案を可決し、性急に一部の部局を移転させました。

3・11東日本大震災では咲洲庁舎が大きな被害を受けたにもかかわらず、現知事は、2000人もの職員が働く咲洲庁舎の存続に固執しています。

2009年

2009年2月 府議会

庁舎の全面移転条例案と
購入議案を否決

2009年9月 府議会

庁舎の全面移転条例案を否決、
WTCビル購入議案は可決

2010年

2010年6月

WTCビルを85億円で購入
大阪府咲洲庁舎に

2010年11月

一部部局の移転を開始
2011年5月までに職員2000人(4割)を移転

2011年

2011年3月11日

東日本大震災
咲洲庁舎、震度3で天井や壁など360ヵ所が損傷

2011年8月

「咲洲庁舎の防災拠点のあり
方等に関する専門家会議」
専門家の意見を受け
知事「全面移転断念」を表明

2015年11月 W選挙

大手前庁舎と咲洲庁舎との
「二重庁舎」の解消が争点に

撤退しないと 30年間で1201億円に

咲洲庁舎のために、これまでの5年間で購入費などで134億円。今後30年間で維持補修などで1201億円もかかります。咲洲庁舎から撤退する方が145億円も安くなるという試算もあります。

〈防災専門家〉

咲洲庁舎は 防災拠点になりえない

防災専門家は、南海トラフ地震で、咲洲庁舎は往復13メートル大きく揺れ、大津波が来れば庁舎周囲は浸水する可能性があることも明らかにし、「防災拠点は現庁舎(大手前)が筋」と咲洲庁舎が防災拠点になりえないと指摘しています。



府民の 声

早く元の大手前 庁舎に戻してほしい

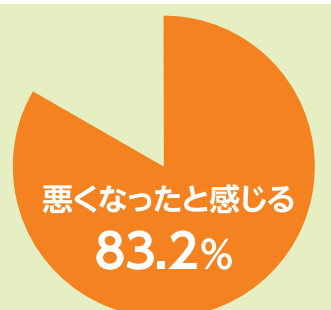
大阪城周辺には、大阪法務局や府税事務所などの関係施設があるのにどうして、倍ほどかかるWTC咲洲庁舎まで行かなければならないのか、無駄遣いであり、大阪府民にコスト負担を押し付けている。早く元の大手前庁舎にもどしてほしい。(箕面市在住の建設業者)

府職員も83%が「府民の利便性は悪くなったと感じる」

——府職員
アンケート結果

「まちがって大手前庁舎に来られる府民の方がたくさんおられ、咲洲庁舎を案内するが気の毒になる」「来庁者から咲洲まで来るのにお金も時間もかかるとよく叱られる」など、「咲洲庁舎」や「二重庁舎」による不便さを訴える府民の声がアンケートに反映されています。

府民の利便性について
どう感じますか



大阪府関係職員労働組合
『咲洲庁舎に関する職員アンケート』(2015年9月)から